

TTC ゆった〜り山行実施記録

2023年2月19日 KU

山行名	三溪園観梅ウォーキング				[横浜市]
実施日	2023年1月17日(金) 日帰り 公共交通機関利用/横浜駅東口そごう店横集合				
天候/参加人員	天候:晴れ レベル:☆ 参加者:10名(男性4名/女性6名) 申込み12名				
パーティスタッフ	省略				
参加メンバー	省略				
費用 1,920円	本厚木駅を起点とした場合 本厚木駅⇄海老名駅@126×2=252円 海老名駅⇄横浜駅@314×2=628円 横浜駅東口⇄三溪園@220×2=440 三溪園入場料@600(団体割引)				
		歩行時間	休憩時間	行動時間	※ 歩行、見学、小休止、昼食時間を含みます。 歩行数:約10,000歩
	ガイドブック	—	—	—	
	計画	—	—	※3:30	
	実行	—	—	※3:35	
実行コースタイム記録					
小田急線	相鉄線	トレ	A②本牧車庫行	バス停	(外苑巡り)
本厚木駅===海老名駅===横浜駅西口...横浜駅東口:横浜市営バス++++三溪園入口...三溪園...八つ橋..					
8:58	9:02 9:22	9:47	9:57	10:14	11:00 11:05 11:10
	(雛人形展)	昼食			(内苑巡り)
...臥龍梅...旧矢筈原家住宅...三溪園茶屋処...旧燈明寺三重塔...松風閣(展望台)...緑がけ梅...海岸門..					
11:30	11:35 11:50	12:00 12:38	12:45	12:50 13:00	13:05 13:06
		休憩		カワセミ	
..旧天瑞寺寿塔覆堂...臨春閣・他...藤棚ベンチ...三溪記念館...睡蓮池...三溪園正門・解散					
13:10	13:15	13:27 13:35	13:40 14:15	14:20	14:40
コースの概要、特記事項、反省事項等					
◎本厚木駅の集合に間に合わなかった人が居たが、海老名駅改修工事時を予定して、ロス時間を多く取っていたため相鉄海老名駅改札口前で集合でき、横浜市営バス乗り場で待つTSさんとも合流し全員でバスに乗れた。					
◎バスから眺める景色と、26停留所を楽しみながら約45分後に三溪園入口バス停留所で下車。徒歩5分で三溪園に到着し10人で入園券が団体割引になり笑顔になる。					
◎園内巡り冊子を片手に外苑巡りに歩を進める。寒波続きで梅も咲いていないのではと不安であったが、遅咲きの臥龍梅も咲いていて、上海市から贈られた早咲きの緑萼梅は見頃だった。園内の梅や紅梅も見られホッとした。					
◎旧矢筈原家住宅は白川郷莊川から移築された江戸後期の合掌造り建物で国指定重要文化財。古い農具と書院造りの部屋の梁、欄間を見て回り、座敷と奥座敷では横浜ひなめぐりが開催されていた。思いがけず桃山時代や江戸時代の貴重なお雛様も拝見できた。					
◎昼食は、大池のたくさんの水鳥と、梅の盆栽展を眺めながら三溪園茶屋処や、茶屋前の休憩所でいただいた。					
◎午後重要文化財の旧燈明寺三重塔から松風閣へ。根岸湾一帯に広がる石油コンビナートや丹沢山・大山を眺めるが富士山や千葉方面は霞がかかっている見えなかった。					
◎海岸門をくぐり抜け内苑巡りに入る。重要文化財:旧天瑞寺寿塔覆堂、臨春閣、聴秋閣などを拝見しながら巡り、藤棚ベンチで休憩をとった。園内各所で写真撮影中の何組もの花婿・花嫁さんの微笑ましい姿に出会った。					
◎最後に三溪園会館に入り、原三溪氏の経歴・三溪園の歴史・美術品と三溪園の入選写真展が開催されていたのをゆっくり観ながら外の寒さで冷えた体を温めながら、一休みした。					
◎睡蓮池で、カワセミが水中にダイブして小魚をくわえて飛び立つ、貴重な狩りの瞬間を何度か楽しんだ後に、正門で記念撮影し解散とした。					

